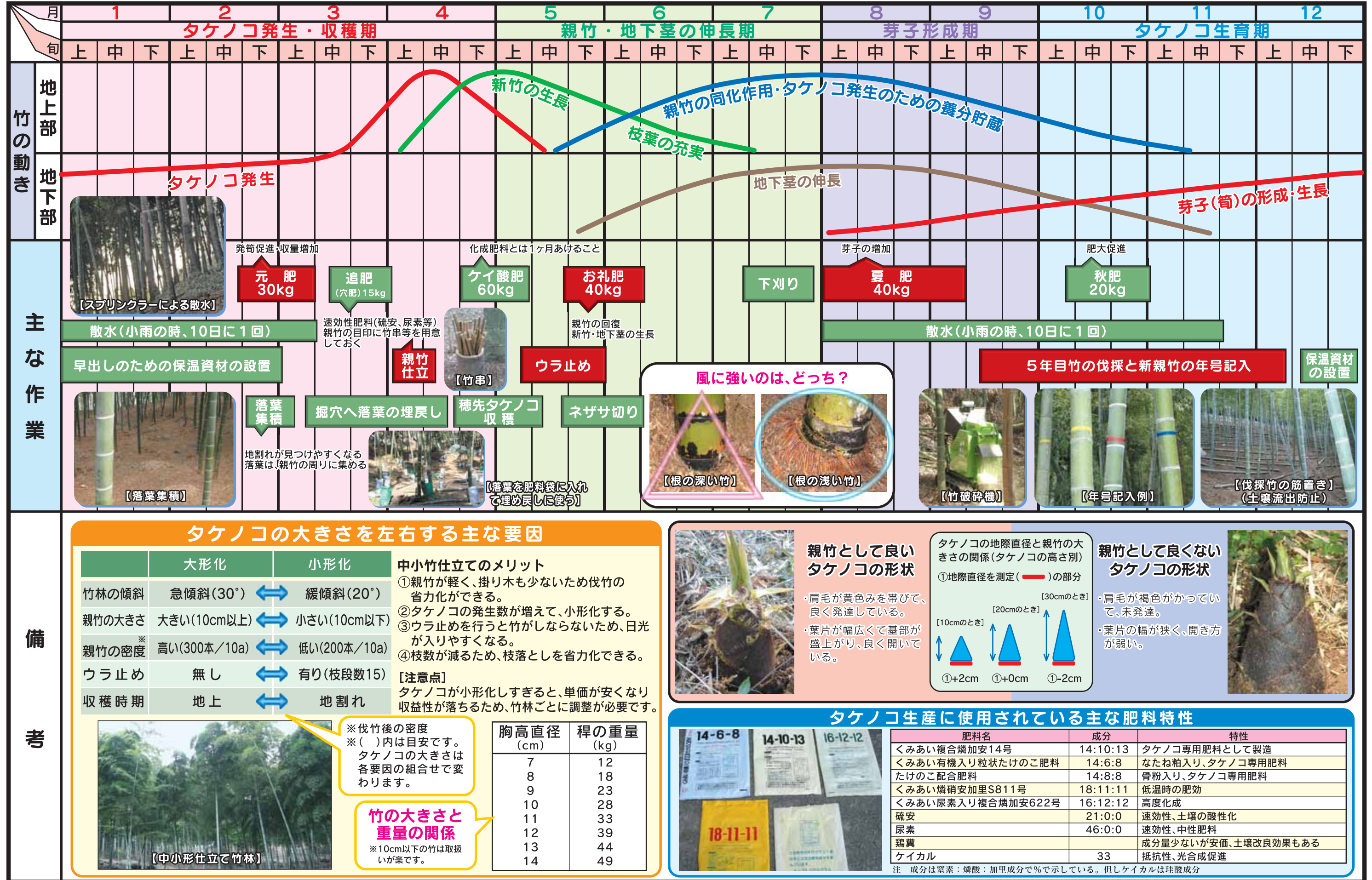


中小形タケノコ栽培暦（タケノコの大きさを調整する施業）



※主な作業欄の■は基本となる作業、■は増収益のための作業です。

※肥料は成分比N:P:K=14:6:8を基準に計算しています。年間施肥量は■のみ(年3回)の場合N:P:K=15:7:9kg、■を加える(年5回)とN:P:K=20:9:12kgとなります。

■のみ(年3回)の場合は、1回の施肥量を3割多く施しましょう。窒素成分(N)20kgの施用で、10a当り1,000kgの収穫を目標としています。

青果タケノコ出荷上の注意点:タケノコは見た目も大事です!

良いタケノコ



【きれいな切り口】



【根切りをきれい】



【黄トンボ】



【砲弾型のタケノコ】



【収穫時の乾燥防止】



【出荷時の乾燥防止】

良くないタケノコ



【切り口の割れ】



【切り口の欠け】



【積みすぎ】



【親なし】



【途中切り】



【根切り不良】



【タケノコの傷】



【皮の傷】



【痩せたタケノコ】

イノシシよけの事例



ビニール資材による目隠し+アミ



伐採竹を積み上げた柵



トタンを使った柵



ワイヤーメッシュを使った柵(上端を曲げる)

竹年令を見分ける目安

「稈の状態」



稈の状態

・新竹は節部分に白い蠟分が付いているが、古竹になると黒くなる。
・新竹は鮮やかな緑色だが、古竹になるにつれ白っぽくなる。更に古くなるとまだら模様になる。

「地際の状態」



地際の状態

・新竹は皮がついている。2年竹には皮が少し残っているが、3年竹以降には無い。
・古竹になるにつれ、黒い部分が増えてくる。5年竹以上になると茶色の部分が増える。

その他の状態

・8年竹以上の古竹は、葉数が少ない。

【1年生】 【2年生】 【3年生】 【4年生】 【5年生】 【8年生】

～裏止めのしかた～

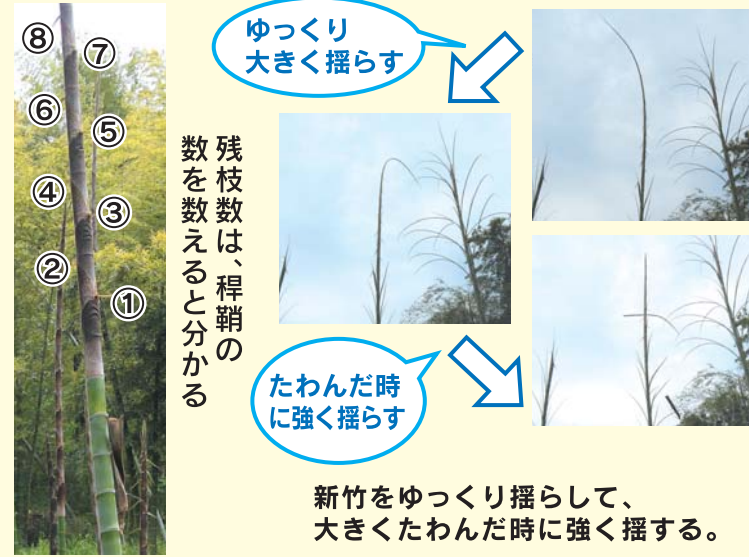


①新竹に1～3本枝が見えたら ②稈をゆすって、先端を落とす ③時期が遅れた時や竹が大きい時はロープを使う ④ウラ止めを行った竹【残枝段数15段前後】

軽量クワについて



早掘(小形タケノコ)専用のクワを作りました。従来のものよりも軽く、タケノコ探しや掘取り作業が楽になります。
連絡先:0943-22-3717 盛重鍛冶工場



ゆっくり大きく揺らす

たわんだ時に強く揺らす

残枝数は、稈鞘の数を数えれば分かる

新竹をゆっくり揺らして、大きくたわんだ時に強く揺らす。